

鹿児島工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語Ⅲ B
科目基礎情報				
科目番号	0059	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	都市環境デザイン工学科	対象学年	3	
開設期	後期	週時間数	4	
教科書/教材	LANDMARK II (啓林館)、〔参考書・補助教材〕ワークブック(啓林館)、ウィズダム英和辞典(三省堂)、ズーム総合英語 New Edition、Zoom English Grammar 27 New Edition、夢をかなえる英単語 新ユメタン 1 (アルク)、20,000 Leagues Under the Sea(桐原書店)、G-TEC for Students [オンライン教材]			
担当教員	あべ松 伸二			
到達目標				
1. 内容やテーマについて説明できる。 2. 各文法項目の用法を知り、日本語に翻訳できる。 3. 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 4. Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを書くことができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	内容やテーマについて、深く理解し、適切に説明をすることができる。	内容やテーマについて、ある程度理解し、ある程度説明をすることができる。	内容やテーマについて、理解しておらず、説明ができない。	
評価項目2	各文法項目の用法を深く知り、適切な日本語に翻訳できる。	各文法項目の用法をある程度理解し、日本語に翻訳ある程度翻訳できる。	各文法項目の用法の理解がなされておらず、適切な日本語に翻訳することができない。	
評価項目3	話し手・書き手の意図を深く理解し、音声・文字で適切な応答ができる。	話し手・書き手の意図に対して、ある程度理解し、音声・文字である程度応答ができる。	話し手・書き手の意図が理解できず、音声・文字で適切に応答ができない。	
評価項目4	パラグラフの構成を十分に理解し、Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを適切に書くことができる。	パラグラフの構成をある程度理解し、Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを一応書くことができる。	パラグラフの構成を理解できず、Intro、Body、Conclusion の 3 部構成から成る 1 パラグラフのエッセイを書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。			
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業では、できるだけ多くの英語に触れ、また英語での応答が求められる。</li> <li>予習プリントを授業前に配布されるので、準備をして授業に参加すること。</li> <li>ワークブックは、課題としての提出も求められるが、授業内容の確認をする際に授業中でも使用する。</li> </ul>			
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>英和辞典を持参すること。</li> <li>予習・復習を十分にを行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。</li> </ul>			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Unit 03 Saint Bernard Dogs Intro Part 1 essay writing 1 (自由作文)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
		2週	Unit 03 Saint Bernard Dogs Part 1,2 essay writing 2 (パラグラフの構成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>受動態の分詞構文の用法を知り、説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> <li>パラグラフの構成を説明できる。</li> </ul>
		3週	Unit 03 Saint Bernard Dogs Intro Part 2,3 essay writing 3 (Introduction)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> <li>Introの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。</li> </ul>
		4週	Unit 03 Saint Bernard Dogs Part 3,4 essay writing 4 (Body1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>完了形の分詞構文の用法を知り、説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> <li>Bodyの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。</li> </ul>
		5週	Unit 03 Saint Bernard Dogs Intro Part4, 章末問題 essay writing 5 (Body2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Lesson 03の学習項目を説明できる。</li> <li>Bodyの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。</li> </ul>
		6週	essay writing 6 (Conclusion) essay writing 7 (one paragraph)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Conclusionの構成を理解し、その英文を書くことが説明できる。</li> <li>one paragraphのessayを書くことができる。</li> </ul>
		7週	Unit 04 Chanel's Style Intro Part 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>S + V (+ O) + 分詞の用法を知り、説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>

4thQ	8週	Unit 04 Chanel's Style Intro Part 2, 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>付帯状況を表す with + O + Cの用法を知り、説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
	9週	Unit 04 Chanel's Style Intro Part 4, 章末問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>Lesson 04の学習項目を説明できる</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
	10週	Unit 05 Science of Love Intro, Part 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>同格のthat節、疑問詞 + do you think (+S) + V?の用法を知り、説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> <li>Unit 09の学習項目を説明できる。</li> </ul>
	11週	Unit 05 Science of Love Part 1,2	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
	12週	Unit 05 Science of Love Part 3,4	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
	13週	Unit 05 Science of Love 章末問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容やテーマについて説明できる。</li> <li>話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。</li> </ul>
	14週	Unit 05 Wrap Up	<ul style="list-style-type: none"> <li>Lesson 05の学習項目を説明できる。</li> <li>前学期の学習項目を説明できる。</li> </ul>
	15週	前学期末試験	授業項目について達成度を確認する（ペーパー試験）。
	16週		

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	

### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0